



平成30年度の重点事業を県に要望

問政策財政課政策企画係 ☎⑤6710

7月25日、小山田市長をはじめ市の関係部長などが県庁を訪れ、来年度、市と県、国が連携して取り組むべき事業など、新規2件、継続14件、合わせて16件の重点事業について県に要望しました。

説明会では、三村知事ほか県担当者に対し、特に重要性の高い新規2件、継続3件について、市長が直接協力を求めました。



新規 …新しい事業として要望した事業

1 十和田湖・奥入瀬溪流への冬季公共交通の確保について

市 観光振興を図るため、冬の公共交通の空白エリアとなっている十和田湖・奥入瀬溪流へのJRバスをはじめとする二次交通の運行再開に向けて、関係機関へ働きかけていただきたい。

県 通年観光を推進していくうえで、冬季二次交通の充実は欠かせないことから、関係機関に対して二次交通の利便性向上について検討をお願いしていく。

2 森林環境税（仮称）の早期導入について

市 森林の整備に要する財源を確保し、森林の持つ様々な機能を維持していくため、国税版の森林環境税の早期導入を国に対し働きかけていただきたい。

県 森林整備のための安定的な財源確保に向けて、森林環境税の創設は必要不可欠と考えており、県としても、国に対して、要望や働きかけを行っていく。

継続 …昨年度に引き続き要望している事業

1 サッカー等球技専用スタジアム（J2適合）の設置について

市 全国レベルの試合開催などにより、子ども達に夢を与え、県内のJFLチームのJ3、J2昇格を後押しするため、県内唯一のフットボールセンターがある当市に、J2適合サッカー等球技専用スタジアムを設置していただきたい。

県 設置については、多大な整備費用を要するなど、様々な検討課題があり、県有体育施設の整備については、整備財源の見通しを踏まえつつ、老朽化が著しい施設から優先して整備していく。

2 八甲田登山道の整備について

市 県管理の谷地温泉から高田大岳の登山道について、山頂を示す標柱や案内標識などを設置していただきたい。

県 国立公園満喫プロジェクトの推進や登山者の安全という観点から案内標識などの設置について、国や関係機関と協議を進めていきたい。

3 奥入瀬溪流における公衆トイレの整備について

市 石ヶ戸から子ノ口間における公衆トイレの新設について、国に対し働きかけていただくとともに、玉簾にある公衆トイレの水洗化に取り組んでいただきたい。

県 トイレの新設については、十和田市と連携し、引き続き国に対し要望していく。玉簾にある公衆トイレの水洗化については、電源がないことから早急な対応が困難なため、汲み取り回数の増やバイオ消臭剤の投入により悪臭の軽減を図っていく。

意見交換（フリートーク）

今年度は、雇用促進に向けた取り組みについて、市長と知事が意見交換を行いました。

雇用促進を図るため、起業創業に引き続き取り組んでいただくとともに、農業、建設などの分野における人材確保について、地元企業への若者の定着を促進する取り組みや外国人技能実習制度の弾力的な運用などに取り組んでいただきたい。

起業創業については、インキュベーションマネージャー（創業支援の専門家）の育成など伴走型支援を進めていく。また、若者の定着促進を図るため、ものづくり系インターンシップの取り組みを強化するとともに、教育委員会とも連携した取り組みを進めていく。外国人技能実習制度の運用については、複数の農家で研修を実施出来るよう、国に対し要望を行っている。

その他の継続要望事項

4	地域高規格道路の整備について
5	周産期医療関係医師・麻酔科医の確保について
6	子ども医療費の無償化制度の創設について
7	第3子以降の保育料に係る負担軽減について
8	主要地方道三沢十和田線の整備について
9	外国人観光客誘客対策の強化について
10	一般国道103号奥入瀬（青楓山）バイパスの整備について
11	一般国道102号バイパスの整備について
12	一般国道45号及び一般国道102号の整備について
13	主要地方道十和田三戸線の整備について
14	三沢空港利用促進対策の強化について